

心に太陽を

子どもたちは太陽☆みんなが待っていました！

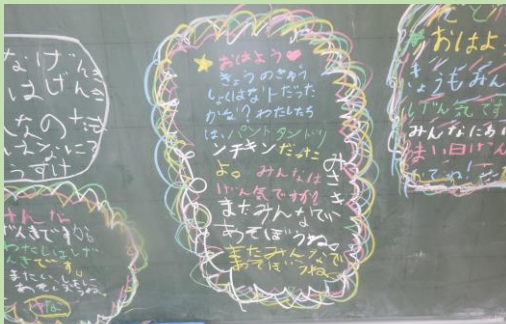
3ヶ月におよんだ長い臨時休業（休校）が終わり、6月1日（月）からクラス全員揃っての登校が再開しました。臨時休業（休校）の期間も、“学校の主人公である子どもたち”が安心して、そして何より安全に学校生活を送れるよう、PTAの皆様、地域の皆様、教職員がそれぞれの立場で知恵を出し合い、“ひとつになって”準備を整えてきました。学校だより『心に太陽を』第2号では、「すべては子どもたちの笑顔のために」と取り組んでくださった活動の様子や、子どもたちがクラスメートに送った心温まる黒板メッセージなどの様子を紹介いたします。



3年生が地域深検に出掛けると、商店街の皆さんがたくさん声を掛けてくださいました。



鯉のぼりに描かれた1年生の絵。会えなかった友だちの元気な絵を見て安心したよ♪



分散登校中、放課後の黒板には、次の日に登校する友だちへのメッセージがいっぱい！



水・金曜日の放課後には、PTAの皆様が教室等の消毒を手伝ってくださっています。

★子どもたちと同様に、教職員も勉強会をしています★ … 職員の日々の研修の中には、授業づくり等の研修だけでなく、非違行為防止のための研修も行っています。岩村田小学校では、5月20日（水）にスクールサポーターの方を講師にお招きして、飲酒運転の撲滅をテーマにした非違行為防止研修を行いました。今年度は、他にも子どもの人権尊重、体罰・セクハラ・性被害の防止等についての研修を進めていきます。



家庭学習の充実を図る研修会

臨時休業（休校）中には、「子どもたちの学びをとめない」ために、家庭学習をどのように工夫すればよいかを教職員で考え合いました。各学年の宿題プリントを持ち寄り、「これはいい」「ここはこうした方がいい」などと、できた分かったと喜ぶ子どもたちの笑顔を思い浮かべながら意見交換をしました。



非違行為防止の研修会

みどりいっぱい岩小へ



子どもたちがいない4月。新しく完成した正門横にステキなお花畑をつくろう！と職員作業で花壇づくりをしました。石を拾い、肥料を入れ、デザインを考え、みんなで花を植えました。先日6年生が、きれいに花が咲いた花壇の手入れをしてくれました。



子どもたちが待ちに待っていた新しい校庭。4月に見たときには、まだ砂利も残っていたのに、休校明けにはピカピカの校庭が完成していました！



新しい岩小をみどりいっぱいにと、地域の皆様が植樹をしてくれました。

『岩小コミュニティスクール推進委員会』開かれる

5/26(火)に、第1回「岩小コミュニティスクール推進委員会」が開かれました。今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、運営委員会の開催は見送り、推進委員会のみ開催いたしました。岩村田小学校は開校時より、地域と深い結びつきがあり、150年近く地域と共に歩んでまいりました。学校行事やPTA行事等、これからも保護者や地域の皆様にお力添えをいただきながら、この難局を乗り越えていきたいと思っております。

【運営委員会】

【推進委員会】*運営委員も兼ねます
 委員長
 副委員長

個人名の掲載は控えさせていただきます。

- 様 (区長会代表)
- 様 (見守り隊)
- 様 (見守り隊)
- 様 (見守り隊)
- 様 (見守り隊)
- 様 (おやじの会代表)
- 様 (おやじの会代表)
- 様 (前PTA会長)

<第1回目の推進委員会で話題になったこと>

- 岩村田小学校も新しくなり、これをよい機会にして岩村田城の歴史や岩小カルタなど、是非地域素材の教材化をすすめて欲しい。子どもたちのために地域も協力して緑があらわれる学び舎にしていきたい。(看板設置や植樹プロジェクトなど)
- 新型コロナウイルス感染症対策で、社会全体がストレスを感じている。子どもたちだけではなく、先生方のケアもして、元気になっていただくことが必要である。
- このような状況だから学べることやできることがある。自然や木から学ぶような機会も大切にして欲しい。

